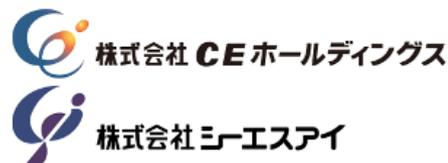


報道関係各位



「かかりん DX 問診」（院内問診版）の提供について
～ 電子カルテベンダーだからできる、簡単に連携可能な問診サービス ～

株式会社CEホールディングス（東証一部）のグループ会社で、電子カルテシステムの開発・販売を行う株式会社シーエスアイ（代表取締役社長：齋藤 直和、本社：札幌市白石区）は、同社製電子カルテと簡単に連携可能な問診サービス（Web サービス）を開発し、本年8月より札幌市内の病院で試行を開始しております。

シーエスアイは、当サービスを、試行病院の協力を得て改善を重ねた後、「かかりん DX 問診」（※1）として、2020年暮れより同社の電子カルテシステム「MI・RA・Is（ミライズ）シリーズ」を利用されている全国の医療機関向けに販売開始することとなりましたのでお知らせします。

【当サービスの内容】

1. 問診機能

初診で患者が来院した際に、タブレットに表示される内容に沿って問診を進めていきます。当問診は患者の性別／年齢／問診の回答に応じて質問が変化する構造を有しており、患者が医師に伝えたいことや患者の状態を、具体的かつ的確に登録可能です。タブレットの画面表示は、大きく・見やすく・わかりやすく、医療機関のスタッフや患者自身が容易に操作可能です。

The image shows two screenshots of the 'かかりん DX 問診' service interface. The left screenshot is the '症状' (Symptoms) screen, titled '999999 症状', with a question 'どのような症状でお困りですか？' (What symptoms are you experiencing?). It features a list of symptoms with checkboxes: '頭痛' (checked), 'めまい', '吐き気・嘔吐', '目が見えない', 'けいれん', '検査希望', '麻痺・しびれ', '意識消失・意識障害', '言葉がうまく話せない', '物忘れ', '定期検診', and 'その他'. The right screenshot is the '入力内容確認画面' (Input Content Confirmation Screen), titled '999999 入力内容確認画面', with a yellow warning box stating '問診はまだ登録されていません。入力内容をご確認の上、[登録]ボタンを押してください。' (The consultation has not yet been registered. Please check the input content and press the [Register] button). Below this is a '基本情報' (Basic Information) table with fields for gender, date of birth, name, height, weight, temperature, blood pressure (systolic/diastolic), and overall status. The overall status is 'あてはまる症状はありませんか？' (Are there any symptoms that apply?) with the answer '特になし' (None). Both screens have '戻る' (Back) and '登録' (Register) buttons at the bottom.

2. 問診結果の電子カルテシステム連携

タブレットから入力された問診情報は、整理され、医療用語に変換された後、診察室の電子カルテに自動表示されるようになっており、患者が診察室入室時には、医師は患者の症状等を把握した状態で診察が開始できます。

これにより追加で症状を聞き取る時間、電子カルテ入力する時間が削減され、医師は患者と向き合う時間を今まで以上に確保することが可能となります。

【当サービスの特長】

昨今多くの問診サービスが提供されておりますが、電子カルテを利用する医療機関においては、その問診内容は「診療録等の電子媒体による保存」の観点から電子カルテに取り込む必要があります。

このため問診サービスと電子カルテの連携を行わなければなりません。それには問診サービスと電子カルテの製品毎の仕様に応じた接続作業や、問診情報を電子カルテに取り込む改造といった、費用と時間をかけた個別対応が必要となります。

本年11月末にリリース予定の電子カルテ「MI・RA・Is/AZ」新バージョン以降には、「かかりん DX 問診」との連携を標準実装予定で、このバージョンをお使いのユーザーは、お申し込み頂ければ安価かつ迅速に連携可能（※2）となります。また、問診結果取り込み以外にも問診結果の自動表示等のシームレスな連携機能を実装し、医療機関の診療効率化や安心で質の高い医療サービスの拡充に貢献します。

シーエスアイは「MI・RA・Is シリーズ」と密連携が可能な問診サービスを開始することで、電子カルテユーザーと患者に向けた新たな価値を提供して参ります。

【サービス価格等】

初期費用は無料で、月額課金（数万円を予定）となります。

具体的な金額は、販売開始時期と合わせ、改めてお知らせします。

【将来の展望】

今回販売を予定しているサービスは、医療機関の待合室等でタブレットを使って入力する院内問診に対応していますが、受診時の利便性向上を目的として自宅等で患者自身のタブレットやスマートフォン、パソコンを使って入力できる「院外問診」への展開も予定しています。

また、既に販売を開始している「かかりん」（※3）をリニューアルし、「かかりんシリーズ（仮称）」として、予約と問診を一度に行うことができる対応も想定しています。他にも「かかりん」との連携により、受診後のアフターフォローや患者自身によるプロフィールや健康情報管理を目指していきます。さらに今後当サービスをベースとしてAIの開発に取り組む予定です。

【その他】（医療機関向け）

「かかりん DX 問診」は、電子カルテ「MI・RA・Is シリーズ」とシームレスな連携ができ

ることが特長ですが、他社の電子カルテ製品との連携も可能となっております。

その場合は個別対応が必要となりますので、費用や導入期間等について、お問い合わせ下さい。

(※1)「かかりん DX 問診」は、商標登録出願中です。

(※2) ネットワーク環境、タブレット等のハードウェアは別途ご用意いただきます。

現行の「MI・RA・Is シリーズ」をお使いのユーザーも、組み込み作業を行うことにより、問診サービス連携対応が可能です。

(※3)「かかりん」に関しては、以下をご参照下さい。

2016年11月22日付 シーエスアイ PR ニュース

医療機関と患者様やその家族をつなぐ新サービス「かかりん」販売開始

https://www.csiinc.co.jp/company/news/20161122_kakarin/

【株式会社シーエスアイ 会社概要】

〒003-0029 札幌市白石区平和通 15 丁目北 1 番 21 号

代表取締役社長 齋藤 直和

事業内容：

医療システム開発事業、受託システム開発事業

(自社で電子カルテ/オーダーリングシステムを開発し、導入数は 840 施設。国内病院における導入件数シェアは第 2 位。－2020 年 6 月末時点)

Web サイト：<http://www.csiinc.co.jp>

【当サービスの利用に関するお問い合わせ先】

株式会社シーエスアイ 研究開発部

TEL：(03) 5439-5550

メールアドレス：info-rd@csiinc.co.jp

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 C E ホールディングス 経営・事業企画室

TEL：(011) 861-1600

メールアドレス：k-kikaku@ce-hd.co.jp